

令和7年度「ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座」実施要項

1 趣旨

子どもから大人まで県民一人一人が、石川県の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りをもてるよう、小中学校と公民館・コミュニティセンターにおいて、石川県の文化・歴史・自然・産業等をテーマとした出前講座を実施する。

2 実施形態

県内の小中学校または公民館・コミュニティセンター（以下「公民館等」という）を単位として、小中学校10校、公民館等10館において実施する。（市町教育委員会の主催での実施、複数の小中学校・公民館等による合同開催も可）

(1) 実施時期

令和7年7月～令和8年2月（原則）

(2) 受講対象

小中学校： 児童・生徒 ※ 小学校は4年生以上（3年生以下は応相談）

公民館等： 一般

(3) 開催時間

小中学校： 平日の日中 45～90分

公民館等： 平日・土日 60～90分 ※ 夕方以降の実施も可

3 演題・講師

- (1) 本講座の趣旨に則り、小中学校・公民館等が演題と講師を選定する。選定できない場合は、「参考テーマ例」をもとに小中学校・公民館等が決めた希望テーマに沿って、石川県立生涯学習センター（以下「センター」という）が選定する。
- (2) 講師の謝金及び旅費は、石川県の規程に基づきセンターが負担する。ただし、小中学校対象の講師謝金は負担しない（謝金は学校負担）。
- (3) 講師は、地域の人材活用の観点から、できるだけ地元の人を選定する。

4 申込方法等

- (1) 様式1「申込書」を、EメールかFAXで、5月14日(水)までに提出する。
- (2) 申し込みの採否は、選考の上、市町教育委員会及び各小中学校・公民館等へ、6月6日(金)までに通知する。
- (3) センターでの講師選定を希望した小中学校・公民館等には、講師と日程を、6月20日(金)までに連絡する。
- (4) 講座終了後、1週間以内に、様式2「実施報告書」をセンターへ提出する。

5 その他

公民館等で実施する出前講座は、1回の参加につき、石川県民大学の1単位を認定する。

【申し込み・問合せ先】

石川県立生涯学習センター 社会教育グループ

〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎

電話：076-223-9572 FAX：076-223-9585

Eメール：kendai@pref.ishikawa.lg.jp

ホームページ：https://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/

【参考テーマ例】

分野	テーマ	内容例
自然	里山里海の保全	世界農業遺産、里山保全の活動 など
	石川の生き物	石川の生き物、石川の海洋生物 など
歴史	加賀百万石と前田家	加賀百万石の成り立ち、前田家と加賀八家 など
	白山信仰の歴史	白山神社、白山争論 など
	北前船の歴史	物流基地安宅、小松の関わり、ふるさと塩屋の歴史 など
文化	石川の芸術	長谷川等伯、宮本三郎 など
	石川の文学	金沢の三文豪、加賀を訪れた松尾芭蕉 など
	石川の哲学者	西田幾多郎、鈴木大拙 など
	能登の伝統祭り	青柏祭とお熊甲祭、キリコ祭りとあばれ祭 など
	石川の食文化	石川の郷土料理、加賀野菜と能登野菜 など
伝統工芸	石川の陶芸	九谷焼、珠洲焼 など
	石川の漆工芸	輪島塗、山中漆器 など
産業	石川の繊維産業	炭素繊維、ファッションと繊維 など
	石川の食のブランド化	ルビーロマン、能登牛 など

令和7年度「ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座」の講師について

小中学校・公民館等が講師を選定します

- ・本講座の趣旨に則り、小中学校・公民館等が講師を選定してください。可能であれば、事前に講師の内諾をおとりください。
- ・地域の人材活用の観点から、講師はできるだけ地元の人を選定するようにしてください。

選定できない場合は…

- ・小中学校・公民館等で講師を選定できない場合は、上記の「参考テーマ例」を参考に、「希望テーマ」と「講座内容等」を申込書にご記入ください。センターが講師を選定いたします。

謝金は…

- ・講師の謝金・旅費は、石川県の規程に基づき、センターが負担いたします。
ただし、小中学校対象の講師謝金は負担いたしません（謝金は学校負担）。

講師との打ち合わせは…

- ・講座の内容・準備などの詳細については、各小中学校・公民館等が、講師と直接連絡をとって進めていただきます。

実施要項・様式・過去の講座をご覧ください →

ふるさと発見出前講座 で検索